

1 趣旨

◆津市産業・スポーツセンター整備事業は、本市における4大プロジェクトのひとつとして整備を進め、本年2月には、メッセウイング・みえ南側の駐車場が完成しました。また、平成26年度には西側駐車場造成工事を行うとともに、引き続き関連する進入道路整備も進めます。

しかしながら、建築工事が2回の入札不調となりましたことから、3回目の入札に向け、日々変動する建設市場を見据えた上で予算を見直し、改めて平成26年度からの3か年の継続費を設定します。



津市産業・スポーツセンター施設全体のイメージ

2 4大プロジェクト事業スケジュール

事業	年度	24	25	26	27	28
① 津市産業・スポーツセンター整備事業	本体建設工事			■	■	■
	駐車場整備工事 進入道路整備工事		■■■■■			
② 新最終処分場整備事業【第1期工事】		■■■■■				
③ 新斎場整備事業		■■■■■				
④ JR名松線復旧・整備事業		■■■■■				

3 再設計、再積算の結果

◆予算の見直しを行う上での再設計、再積算を行いました。

■再設計、再積算の指示

再設計	<ul style="list-style-type: none"> 規模・機能を損なわない範囲での見直し 計画通知の変更が不要な範囲での見直し
再積算	<ul style="list-style-type: none"> 再見積り、最新単価での見直し

■再設計、再積算の結果

再設計	<ul style="list-style-type: none"> 施工実績が豊富で対応可能者の多い仕様に変更 施工手間が軽減でき、汎用品を使用し材料入手が容易な仕様に変更 意匠性を維持
再積算	<ul style="list-style-type: none"> 再見積りによる再積算により、1回目工事費から資材単価及び施工費が28.3億円増額 再設計により3億円縮減 工事費上昇分と消費税法改正により消費税4.5億円増額

■第三者機関による積算内容の確認

- 再見積りの市場性を調査し、妥当性を考察
- 再見積りの内容、金額の確認と精査
- その他の積算単価を含む積算内容を考察

現時点での再積算は適正であると確認

4 工事費の算出(平成26年1月30日時点)

◆再設計、再積算の結果に基づき工事費を算出し、予算提案に向けたベース額としました。

本体建設工事(消費税及び地方消費税込)		
	1回目工事費	平成26年1月30日時点
建築工事	59.0億円	83.4億円
電気設備工事	9.3億円	10.7億円
空調設備工事	8.0億円	10.0億円
給排水衛生設備工事	7.7億円	9.7億円
合計	84.0億円	113.8億円

5 予算提案

◆当初予算については、国土交通省が例年4月に改訂する労務単価を前倒して2月に示した「最近の技能労働者の不足等に伴う労働市場の実勢価格を適切・迅速に反映することを目的とする」内容を遵守するとともに、発注予定の4月上旬までに上昇が見込まれる建設資材単価を反映した予算とします。

■労務単価の変更等、今後起こりうる変動を織り込んだ予算を提案

▶労務単価

- 平成26年1月30日から発注予定の4月上旬までの上昇を2.5%見込みます。
【国土交通省が示した2月時点での上昇率と津市での過去の上昇実績により算出】

▶資材単価

- 引き続き上昇が見込まれる建設資材単価について、平成26年1月30日から発注予定の4月上旬までの上昇を3.7%見込みます。
【建設資材価格指数から建設費の変動率を算出】

本体建設工事(消費税及び地方消費税込)		
継続費	平成26年度	17.6億円
	平成27年度	40.5億円
	平成28年度	62.8億円
合計		120.9億円

■3回目の入札における予定価格については、必要な調整を加えた上で決定

本体建設工事の予定価格については、直近の市場情勢等について設計会社から意見を聴取し、実勢価格に近づくよう最新単価を採用します。また、国土交通省が示した「公共事業の円滑な施工確保対策」にも準拠し、適正な予定価格を決定します。

■本体建設工事の契約スケジュール

入札公告(発注)	4月上旬	仮契約締結	5月中旬
入札参加申込期限	4月中旬	平成26年6月議会へ工事請負議案提出	5月下旬
開札	5月中旬	議決後、工事請負契約締結	6月下旬

■工事請負契約後、本事業全体の今後の進め方について議会協議予定